

平成30年度

年間指導計画

【3歳児クラス】

				園長	主幹	担当		
保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ・園生活の流れや生活の仕方がわかり、身の回りのことをしようとする気持ちを育てる ・保育者や友達に親しみをもち、友達と触れ合いながら安心して自分のしたい遊びに取り組む ・自分の意気や感じたことを自分なりの方法で表現する ・身体を十分に動かして色々な動きのある遊びを楽しみ、心地良さを味わう 						
年間区分		I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)			
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・喜んで登園し、保育者に親しみをもち、友達との遊びや生活を楽しむ。 ・新しい生活や環境に慣れ、好きな遊びを見つけ安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の生活の仕方を知り、健康に過ごせるようにする。 ・友達との繋がりを深め、お互いの思いを伝え合いながら、遊びを進める。 ・水や砂の感触を楽しみながら、全身を動かす遊びに興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの始末を自分で行うようにする。 ・自分の考えや気持ちを保育者や友だちに伝えられるようにする。 ・保育者や友だちとのひびひを動かしたり、自由に表現したりする。 ・自分たちが遊びの場を作ったり、見ごと、感じた事を様々な方法で表現することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と色々な活動に楽しんで取り組みながら、自分の思いや感じたことを豊かに表現し合い、お互いの成長を喜び認め合う ・自分でできることは、自信を持って取り組めるようにする。 ・進級することに期待を持ち、意欲的に生活しようとする。 			
養護	生命	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化から、不安を感じた行動が見られるので、一人ひとりの発達状態を把握し、安心できるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨や夏期に体調をくずさないように生活リズムを整え、健康に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な生活を覚え、安心して集団生活を過ごせる。 ・生活の流れがわかり、自分で身の回りのことができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して、生活への自発性が豊かになり、認めてあげる事で成長の喜びを知らせる。 			
	情緒	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を築き、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びのルールや約束を守ろうとする。 ・出来ることはなるべく時間がかかっても、見守り、自信に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との信頼関係が育ち、気持ちを伝え合うことが出来るようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した生活リズムの中で、ゆったりと過ごせるようにする。 			
教育	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・室内や戸外で安心して遊具を使って遊べるようにする。 ・保育者に手伝ってもらいながら着替えや排泄の仕方を知り、一緒にしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した雰囲気の中で個々に応じた休息を十分に取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがい、着脱、排せつなどの手順や意味を理解し、見通しを持って自分からしようとする。 ・外で体を十分に動かして遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寒くても活動的に元気に過ごそうとし、衣服の調節の仕方を覚える。 ・着脱、食事など、生活に必要な活動が見通しを持って行えるようにする。 			
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよく挨拶を交わしたり、自分の名前を呼ばれたら、返事をしたりできる。 ・友だちと誘い合い、仲よくすることの心地よさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルの中でも自分の思いを表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中、年長児と楽しさを共に感じたり、年長児に対する憧れを感じたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちが困っていたり泣いていると、なぐさめたり、保育者に伝え手助けをしようとする。 			
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びを十分に楽しみ満足感を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感触遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に心を動かしながら、保育者や友達と共感し関心をもつようになる。 ・落ち葉や木の実を見つけて拾ってきて、遊びの中に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事に触れ、伝承遊びを経験したり、冬の自然現象に関心を持つ。 			
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを、友達や保育士に言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友達との会話、絵本の読み聞かせにより、言葉を取得し簡単な会話を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活での疑問を言葉で繰り返し、聞こえようとする。 ・自分の思ったこと、経験したことを保育者や友だちに話そうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと関わる中で、我慢したり、譲り合ったり気持ちを伝え合ったりする。 ・自分の考えを言葉に変えて話したり、表現できるようにする。 			
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・気に入った遊びを繰り返し楽しむ。 ・保育者や友だちと一緒に歌を歌ったり、手遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見聞きたものを模倣し表現する。 ・音楽に親しみ、歌ったり体を動かしたりしながら楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動機能の高まりと共に、簡単な楽器遊びやリズム遊びを楽しむ。 ・造形遊びをとおして、いろいろな素材に触れたり道具の使い方を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさん経験した事により、絵や製作などの表現が上手になってくる。 ・ごっこ遊びをとおして登場人物になり、イメージを持って遊ぶ。 			
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーの子どもへの適切な対応を心がける。 ・保育士や友達と一緒に食べる喜びを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい箸の持ち方や、食事のマナーを身に付ける。 ・野菜の世話をし、野菜の名前を知りながら、収穫から食べるまでの過程を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ慣れないものや苦手なものにも挑戦してみる。旬の食べ物を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の職員との関わりを持ち、食材や調理する人への感謝の気持ちを育てる。 				
健康・安全	内科検診、交通安全指導、避難訓練(消火訓練)、園庭、遊具の安全点検、消毒の措置、保管	歯科検診、交通安全指導、避難訓練(火災、地震)、プールの事故防止と衛生管理、園庭、遊具の安全点検、消毒の措置、熱中症への対策	内科検診、避難訓練(火災、地震)、交通安全指導、園庭の整備、危険の排除、遊具の点検、消毒の措置	避難訓練(火災、地震)、消火訓練、交通安全指導、園庭、遊具の点検、消毒の措置、保管(感染症予防対策)				
環境設定	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物の場所を一緒に確認し、覚えられるようにする。 ・安心して過ごせるよう子ども達の好きな遊びを用意する。 ・落ち葉を集めて遊んだり、休憩したりできる場所をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者が戸外の遊具や砂場を安全で清潔に環境整備し、伸び伸びと使えるようにする。 ・心地よく過ごせるように、風通しをよくしたり、日陰をつくったりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具や用具の種類や棚を用意し、分類や整理がしやすいよう、マークを付け、片付けやすい環境を作る。 ・収穫の経験や、秋ならではの虫との触れ合いなどをとおして、秋の自然に親しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房・換気・寒さへの対応するなど、安全・健康な環境に留意する。 ・好きな友達と一緒に遊ぶ場や、見立てたつもりで遊べるような玩具や用具を用意しておく。 ・霜柱や氷のできる場所を把握しておき、冬の自然に触れる機会をつくる。 				
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差に配慮しながら相互のかわりかきを大切に環境に慣れさせていく保育者とする。 ・新しい環境に不安を持っている子には、その気持ちを受け止めながら不安を取り除けるように配慮する。 ・自分で着替えなどを行っているときには、見守るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動と休息のバランスを考え、落ち着いたように過ごすようにする ・正しい箸の持ち方をし、箸の握り方を教える。 ・不思議、面白さ、興味や関心などを大切に、新しい運動や遊びへの不安などを取り除き、生き生きとした活動が展開できるように配慮する。 ・その都度、遊びの中に一緒に入りルールなどを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気持ちを温かく受け、個人差を考慮して、子どもが安心して活動できるようにする。 ・相手の気持ちを代弁しながら、気持ちに寄り添うように対応する。 ・散歩に行く機会を多く持ち、木の実、木の実を集め、遊びに取り入れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに成長した事を伝え、進級の喜びを共有する。 ・友だち同士で関わる時間や、場を十分に持って楽しむようにする。 ・我慢したり、譲り合ってきたときには十分にほめ、自信につながるように対応する。 ・考えや思いを十分に受け止め、子どもとともに成長を喜び合う。 				
保護者等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが健康で安心して過ごせるように、家庭の様子を聞いたり、園での姿を伝えたりしながら、保護者一人ひとりの信頼関係を築いていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨や夏期を健康に過ごせるように、保護者と体調を伝え合う。 ・保護者の気持ちを十分に受け止め、困った時は相談できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会やお遊戯会などでの子どもの様子を見て、頑張ったことを十分誉めてもらい、今後自信を持って活動していけるよう伝えていく。 ・一日の気温差が大きいので、調節できるように衣類を十分用意してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身に付くように、コミュニケーションを密にする。 ・感染症の流行状況を伝え、家庭でも手洗い、うがいなどをこまめにしようように伝える。 ・家庭の様子を聞いたり、園での姿を伝えたりしながら、保護者一人ひとりの信頼関係を築いていく。 				
行事	入園進級式、個人面談(希望者)、こどもの日の集会、誕生会、内科検診、園外保育、親子遠足、交通安全指導、歯科検診、歯磨きの日、保育参観、おやつ作り、観劇会、プール開き	納涼祭、七夕の日、誕生会、夏期保育、個人面談(希望者)、敬老の日の集会、運動会リハーサル	運動会、災害引き渡し訓練、園外保育、誕生会、さつまいも掘り、内科検診、マラソンの日、七五三の日、お遊戯会リハーサル、お遊戯会、いも煮会、もちつきの日、クリスマス会、冬期保育	誕生会、節分の日、保育参観、おやつ作り、ひな祭り集会、お別れ遠足、交通安全指導、お別れ会、卒園式、春期保育				
保育教諭の自己評価								